

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、糖尿病・代謝内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。患者さんが理解や判断が困難である場合は、ご家族の方が申し出てください。

[研究課題名] リラグルチドとデュラグルチドの眼、腎合併症発症および進展に対する影響の比較

[研究対象者]

2015年9月～2022年12月までの間に、糖尿病・代謝内科に2型糖尿病の診断で通院し、リラグルチドまたはデュラグルチドによる治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、身長、体重、血圧、糖尿病発見年、既往歴、治療内容、検査結果（血液検査、尿検査）、網膜症の有無と程度

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

リラグルチドとデュラグルチドの糖尿病網膜症と腎症に対する影響の違いについて解明することを目的としています。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の診療情報等を、下記機関に対して、共同研究実施のために提供します。

〔主な提供方法〕 ☐直接手渡し ☐郵送・宅配 ☐電子的配信 ☒その他（本学内で情報を扱うため外部へ持ち出しません）

1. 社会医療法人財団白十字会佐世保中央病院 糖尿病内分泌内科・医長 片峰亜季

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2026年12月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 糖尿病・代謝内科 教授 中神朋子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 糖尿病・代謝内科 大屋純子

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）